

スターキー

電池式耳あな型補聴器

取扱説明書



Edge AI ワイヤレス補聴器

Genesis AI ワイヤレス補聴器

- CIC (Completely-In-Canal) 312

Signature ノンワイヤレス補聴器

- IIC NW (Invisible-In-Canal)
- CIC NW (Completely-In-Canal)

はじめに

この度はスターキー耳かけ型補聴器をお選びいただき、誠にありがとうございます。補聴器をお使いになる前に、取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いいただきますようお願いいたします。なお、取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管し、補聴器の使い方がわからなくなった際にお読みください。

フィッティングサービスの重要性

補聴器はマイクから入力された音を増幅させて出力し、聴力を補う医療機器です。補聴器は適切なフィッティング調整によりその効果が発揮されます。しかし、装用者のきこえの状態によっては、その効果が異なる場合があります。補聴器は装用者に合わせて調整されています。装用者以外の方のご使用はご遠慮ください。

目次

1. 安全にお使いいただくために	4
2. 販売店様へ.....	7
3. 各部の名称	8
4. 電源の入/切	9
5. 電池の交換	10
6. 補聴器の装用	12
7. 補聴器の調整.....	13
8. 電話の使用（CIC312）	15
9. お手入れをするには	16
10. マイクカバーの交換.....	19
11. おかしいなと思ったら.....	20
12. 表示項目など	22

1. 安全にお使いいただくために

警告・注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。ご使用前によくお読みになり、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- ◆ 補聴器本体や部品、電池を、幼児や精神的に障害のある方、ペットの手の届かないところに保管・管理してください。
- ◆ 補聴器本体、電池またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意してください。もし飲み込むような事故があった場合は直ちに医師にご相談ください。
- ◆ 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないでください。
- ◆ この補聴器には無線通信機能が搭載されています。ご使用になる場所で電波を発する電子機器の使用が制限されている場合には指示に従ってください。



- ◆ 他の医療機器あるいは除細動器やペースメーカーなどの埋込型医療機器を着用し、補聴器からの電波干渉等に関する懸念がある場合には、医師または医療機器の製造元にご相談ください。また、念のために、これらの埋込型医療機器を着用されている方は補聴器を埋込部分から15cm以上離して使用してください。

注意

- ◆ 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆ MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼすため、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆ 補聴器を電子レンジで乾かすことは絶対におやめください。
- ◆ IH調理器などの電磁波を発生する機器の近くでは補聴器に雑音や歪が発生することがあります。
- ◆ お風呂やプールなどでのご使用は故障の原因となるのでお控えください。また、汗や湿気も大敵です。





注意

- ◆ 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
- ◆ 補聴器は再資源化対象ですので、ご不要となった場合はゴミとして捨てず、販売店にお持ちください。
- ◆ 補聴器は常に清潔に保つように使用後の清掃、保管前の清掃をしてください。
- ◆ 次の場合、補聴器の使用を開始する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - ・ 耳の中に痛みがある場合。
 - ・ 耳を治療中、または耳の治療が必要な場合。
 - ・ 先天的又は外傷による明らかな耳の変形がある場合。
 - ・ 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合。
 - ・ 過去60日以内に急激、または急速な難聴の進行を生じた経験がある場合。
 - ・ 過去30日以内に耳鳴りが大きくなった場合。
 - ・ 耳垢または異物の集積が明らかな場合。
 - ・ 耳の聞こえが急に悪くなったと思える場合。
 - ・ 耳の皮膚が赤くなったり、痒みや湿疹が生じた場合。
 - ・ 使用すると頭痛や疲れが生じた場合。
 - ・ 補聴器の外観、音質・音量等に異常を感じた場合。
 - ・ めまいが生じた場合。



注意

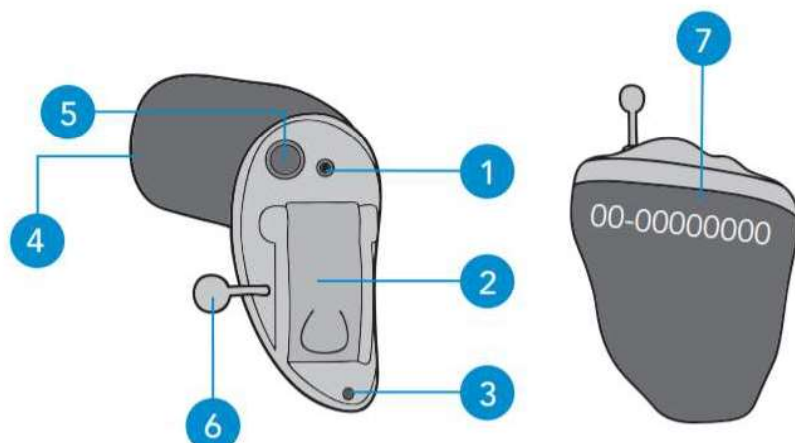
- ◆ 耳の中でホワイトワックスガード等の部品が脱落した場合、販売店又は耳鼻咽喉科の医師にご相談ください。
- ◆ 耳鳴り治療音機能（TRT機能）の使用には医師の処方が必要です。ご使用になる場合、耳鼻咽喉科医師の指示に従ってご使用ください。
- ◆ 補聴器内部を針などのとがったものでつつかないでください。
- ◆ 硬い床の上などに落とすと破損する可能性があります。落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しをしないでください。
- ◆ 携帯電話をご使用の際、補聴器がブーンという音を発することがあります。これは、携帯電話の電波干渉による雑音の可能性が高く、補聴器の性能を損なうものではありません。お使いの補聴器は、デジタルワイヤレス機器に対する補聴器の規格に準拠して試験されており、IEC 60118-13:2019の基準を満たしています。
- ◆ その他ご不明な点等がございましたら、販売店までご連絡ください。

2. 販売店様へ

- ◆ UP仕様の補聴器等で132dB SPLを超える音圧レベルでフィッティングする場合、残存聴力を害する危険性がありますので、ご注意ください。

3. 各部の名称

CIC 312



- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. マイク（集音部） | 5. プッシュボタン（オプション） |
| 2. 電池のフタ | 6. アンテナテグス* |
| 3. 通気孔（ベント） | 7. シリアルナンバー |
| 4. レシーバ孔（出力部） | |

*非ワイヤレスの場合は、取り出しテグス（ピン）になります。

CIC / IIC



- | |
|-----------------------------|
| 1. マイク（集音部） |
| 2. 電池のフタ |
| 3. 通気孔（ベント） |
| 4. レシーバ孔（出力部） |
| 5. 取り出しテグス（ピン） |
| 6. シリアルナンバー |
| 7. 左右の識別用刻印 |
| 8. ポイントマーク
（ブラックのみオプション） |

8

※ お客様の耳の形により、マイク、電池のフタ、ベント、テグスの配置は上図と異なる場合があります。

シリアルナンバーについて

本体表面に記載されたシリアルナンバーは、補聴器を調整する際に大切な目印となります。このシリアルナンバーは、赤字が右耳用、青字が左耳用であることを示します。CIC/IICは、左右の識別のために右耳用はR、左耳用はL刻印があります。

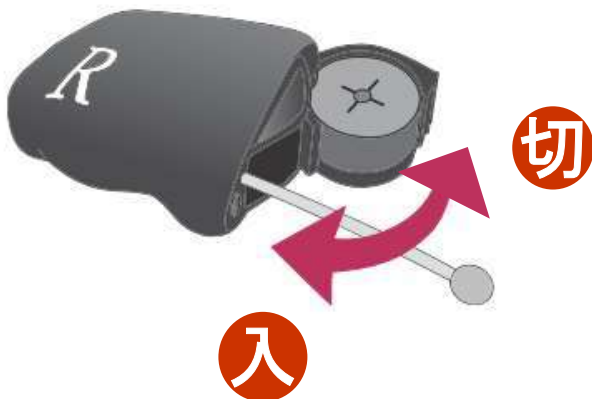
CIC312



CIC/IIC



4. 電源の入／切



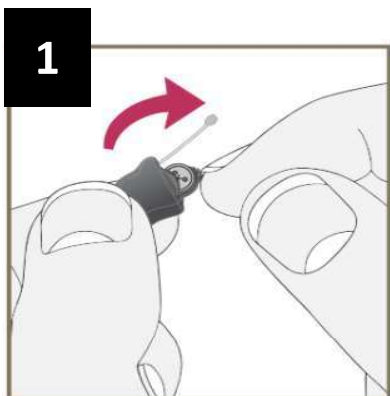
電源入

電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。

電源切

電池のフタを開けると、電源が切れます。

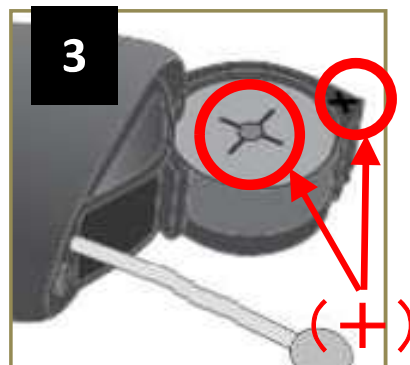
5. 電池の交換



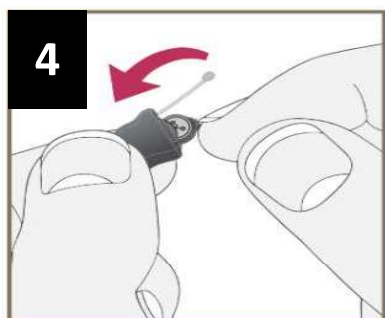
電池フタの突起部分に爪を当て、外に引くようにしてフタを開けます。



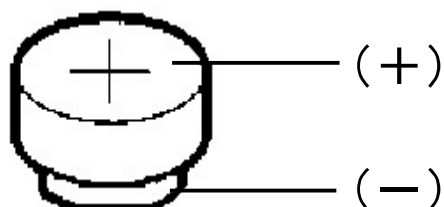
使用済みの電池を取り出します。



電池の(+)と(-)の向きを確認してから、電池フタに電池を入れます。



電池フタを閉めます。

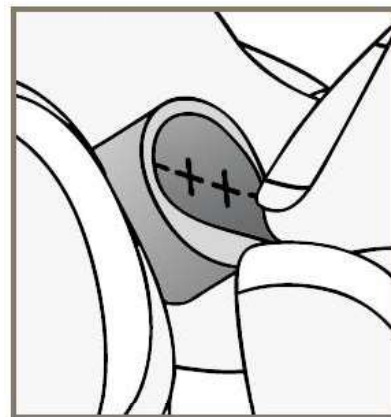


電池のフタがうまく閉まらない時は、電池が逆向きに入っていないか、もう一度ご確認ください。

補聴器	ご使用の電池 / シールの色
CIC 312	PR41 (312) / 茶色 
CIC / IIC	PR536 (10A) / 黄色 

電池シールについて

電池シールは使う直前にはがしてください。



電池交換のお知らせ音

電池電圧が低下すると、電池交換のお知らせ音が鳴ります。お知らせ音（音声 または チャイム音）が鳴りましたら、できるだけ早く、新しい電池に取り換えてください。



警告

- ◆ 電池は幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
- ◆ 使用済みの電池はゴミとして捨てずに販売店へお持ちください。



注意

- ◆ 電池を交換する際には、必ず電池フタに正しくのせてから、電池のフタを閉めてください。
- ◆ 電池をフタにのせずに直接補聴器内に入れると、故障の原因になります。

6. 補聴器の装用

<取り付け方>



- ① 耳のあなの前に合わせて、親指と人差し指で補聴器をしっかり持ち、まっすぐ耳の中に入れてください。



- ② 後方に（背中側）に回しながら外耳道にそっと入れます。

<取り外し方>



- ③ 指先でそっと押し込みます。この時、耳たぶを軽く下に引くと入れやすいです。



- ④ 耳たぶのうしろから押し上げ、アンテナテグス/取り出しテグスをまっすぐに引っばってください。

12 ※ 取り出しテグスは爪をたてないように指でつまんでください。爪をたてるとテグスが破損する場合があります。

7. 補聴器の調整

■ ワイヤレスCIC312 補聴器の調整

ワイヤレスCIC312補聴器は、補聴器本体のプッシュボタン（オプション） 以外に、音量調節やプログラム切換にスマートフォンのアプリをご利用いただけます。音質の調整やさまざまな機能も、専用アプリ「My Starkey」でご利用いただけます。お使いのスマートフォンのアプリストアから、My Starkeyアプリをダウンロードしてください。



iOS画面例

※ 対応スマートフォンには制限がございます。
お使いのスマートフォンでアプリがご利用できるかどうかは、下記のQRコードを読み込み、表示をご確認ください。



StarLink リモコン

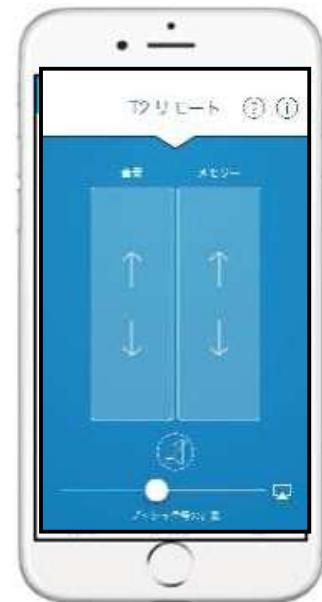
※ 音量調節やメモリー変更など、StarLinkリモコン（別売り）もご利用いただけます。

■ CIC / IIC 補聴器の調整

CIC/IIC補聴器では、音量調節やプログラムの切り替えにT2リモートアプリをご利用いただけます。お使いのスマートフォンのApp Storeで「スターキー」と検索して、T2リモートのアイコンをタップしてダウンロードしてください。



T2リモートのアイコン



iOS画面例

T2リモートは右のQRコードからもダウンロードできます。

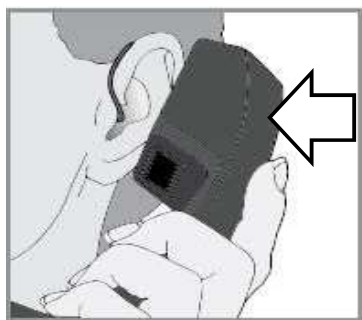
スマートフォン以外の携帯電話でも電話の音を同様に操作できます。



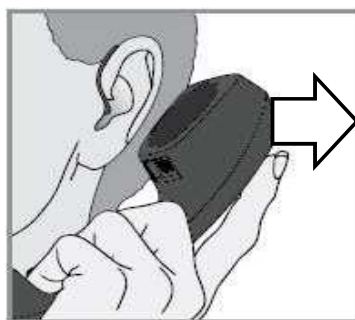
⚠ 注意

- ◆ お使いの携帯電話の機能によっては、調整出来ない場合があります。1→2→3または7→5→3の順にボタンを押して音を聞いて下さい。DTMF音（ピップツパ）の場合、T 2 リモートをお使いいただけます。
- ◆ T 2 リモートをお使いいただくには、ご購入時に販売店で初期設定を行う必要があります。T 2 リモートが機能しない場合には、販売店にご相談ください。

8. 電話の使用 (CIC312)



受話器を補聴器に近づけると、電話用のプログラムに自動的に切り換えることができます。



受話器を補聴器から離すと、通常のプログラムに戻ります。

※詳しくは販売店にご相談ください。

●「両耳受話器」機能について

片耳にあてた受話器の音声を（両耳に受話器をあてているかのよう）に反対側の補聴器からも受話音声が聞こえるようにできます。
（ワイヤレスCIC312補聴器対応）

ご利用の場合はパソコン調整が必要となりますので、販売店様にご相談ください。

! 注意

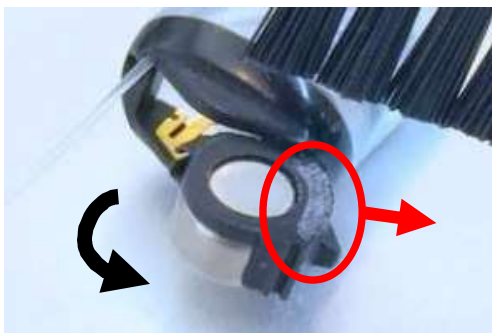
- ◆ コードレス電話、または携帯電話の種類によって機能しない場合があります。

9. お手入れをするには

- 補聴器の表面は、乾いた柔らかい布等で拭いてください。
- レシーバ孔、電池のフタ、ボリュームつまみなど、耳垢やホコリのたまりやすい部分は、専用ブラシもしくは歯ブラシで時々掃除をしてください。
- ブラシをかける時はあまり力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないようにブラシを上向きにしてください。
- 長時間ご使用にならないときは、必ず電池を取りはずし、乾燥ケースに入れて、安全な場所に保管してください。
- 補聴器本体は、カビ等が生えないように常に清潔に保ってください。

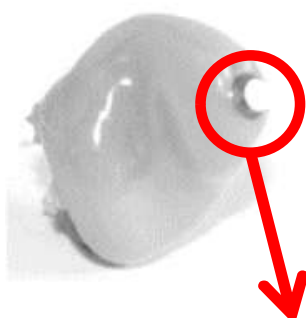


● IIC補聴器の定期点検について



IIC（極小耳あな型補聴器）は、一般的な補聴器よりも耳道内奥で装用する形状で作製されています。電池ドアの側面は耳垢がたまりやすい構造のため、電池ドアを開き、図の赤丸部分の横れを取り除いてください。また、取り出し用テグスなどの消耗パーツについては、安心して長く快適にご使用いただくためにも、定期点検や早めの修理補修対応を推奨します。

●ホワイトワックスガード（耳垢防止）の交換



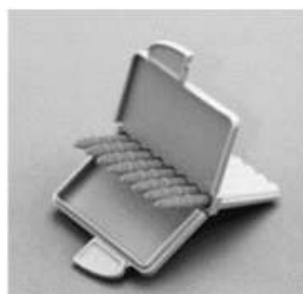
※ ホワイトワックスガード（ワックスガード標準品）はお客様による交換が可能です。写真と形状が異なるワックスガードの場合は、販売店にご相談ください。



ホワイトワックスガード（耳垢防止）

※ 先端が金属のメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前にホワイトワックスガードを交換してください。

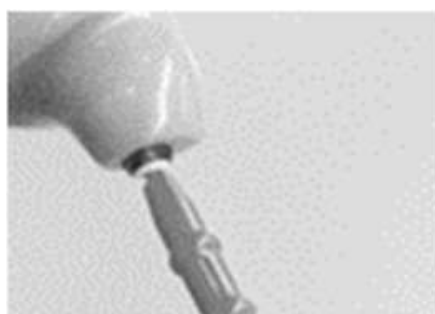
① 交換用キットのがま口部分を開け、棒を1本取り出します



交換用キットには
8本入っています。

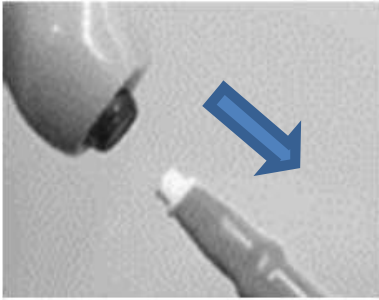


② 補聴器についているホワイトワックスガードに棒を軽く押しこみます

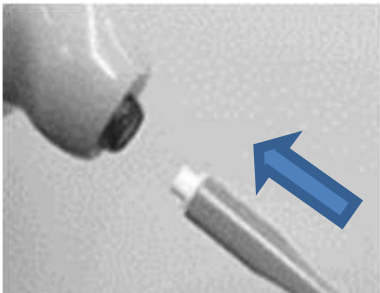


棒の取り外し側（新しいホワイトワックスガードが付いていない方）を補聴器のレシーバ孔（今付いているホワイトワックスガード）に軽く押しこみます。取り付けられている古い ホワイトワックスガードと一緒に取れます。

③ 棒をまっすぐ引き抜きます

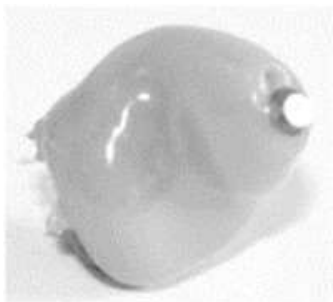


④ 棒の反対側についている新しいワックスガードをまっすぐ差し込みます



奥までしっかり差し込んで棒をゆっくり引き抜くと新しいワックスガードが補聴器に装着されます。

⑤ 取り付け完成です



取り外したホワイトワックスガードは、使用した棒と一緒に廃棄してください。

※ 棒は再利用できませんので、使用後は廃棄してください。

※ ホワイトワックスガードと棒、交換用キットのケースはプラスチックを主体としています。自治体の分別ルールに従い廃棄してください。

⚠ 注意

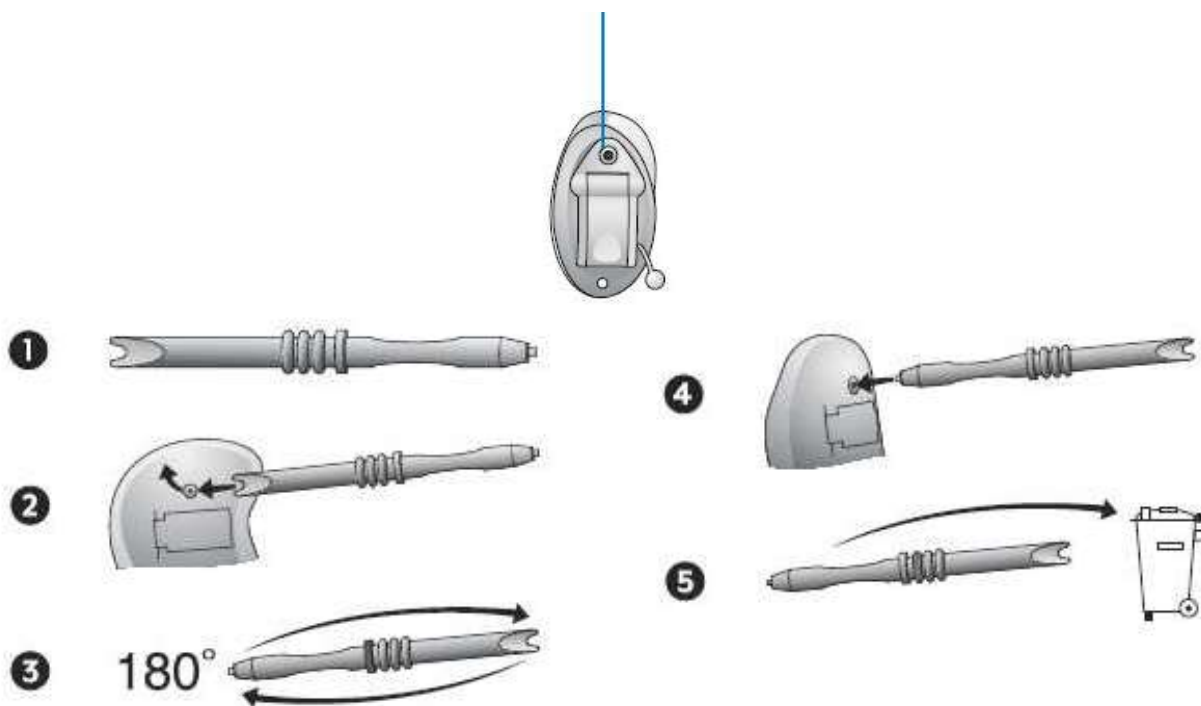
- ◆ ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。

- 18 ◆ 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますのでご注意ください。

10. マイクカバーの交換

マイクカバーは、耳垢やほこり等の外傷からマイクを保護します。
下記のイラストをご参照の上、マイクカバーを定期的に交換してください。

マイクカバー



⚠ 注意

- ◆ マイクカバーは弊社純正品をご使用ください。
純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
- ◆ 装着状態が不安定な場合は、外れる恐れがありますので
ご注意ください。

11. おかしいと思ったら

補聴器をお使いの際に、音がきこえない、ピーピー音がするなど、おかしいと思ったら、修理に出す前に以下の内容をご確認下さい。
CIC312ワイヤレス補聴器をご使用の場合、My Starkeyアプリの「セルフチェック」機能もお試ください。

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○ 電池切れ	○ 電池を交換してください。
	● レシーバー孔の目詰まり	● レシーバー孔を掃除してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	● 補聴器が正しく装用されていない	● 取扱説明書の「5. 補聴器の装用」をご覧ください、正しく装用してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。
音がとぎれる	● 電池の消耗	● 電池を交換してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	対処法
音が小さい	● 電池の消耗	● 電池を交換してください
	○ レシーバー孔の目詰まり	○ レシーバー孔を掃除してください。
	● マイク開口部の目詰まり	● マイク開口部を掃除してください。
	○ 機械的な故障	○ 販売店にご相談ください
電池交換後、電池のフタが閉まらない	● 電池の極性が逆	● 本書の「5. 電池の交換」をご覧ください。正しい向きに入れ直してください。
	○ 補聴器内に異物	○ 販売店にご相談ください。
	● 機械的な故障	● 販売店にご相談ください。



注意

- ◆ 電池のフタを閉める際に、力を入れすぎると破損の原因になります。閉まりにくいと感じたら、電池の向きや補聴器の中に異物が入っていないか確認してみてください。
- ◆ 異物が入っている場合、無理に取り出そうとすると、内部が破損する原因になります。このような場合には、販売店にお問い合わせください。

12. 表示項目など

医薬品医療機器等法第63条の規定による表示

製造販売業者名：スターキージャパン株式会社

住所：神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23

一般的名称：耳かけ型補聴器

販売名：スターキー耳あな型 4

区別：管理医療機器

製造番号：製品本体

認証番号：305ADBZX00100000

保証について

修理が必要な際には、お買い求めいただいた販売店にお申し付けください。その際、販売店には出来るだけ詳しい状況をご説明いただけますようお願い致します。また、保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

お買い上げいただいた補聴器の保証書につきましては、内容をよくお読みいただき、無くさないよう大切に保管いただきますようお願い致します。

電波法適合（技適）表示



環境条件

補聴器のご使用、輸送、保管は、下記の条件下で行ってください。

	使用	輸送	保管
温度 (℃)	0 ～40 (CIC312ワイヤレス) -20～50 (CIC/IIC NW)	-40～60	
湿度 (%)	10～95 (結露しないこと)		

本製品に関するお取り扱いについては
販売店へお問い合わせください。



スターキージャパン株式会社

ホームページ

www.starkeyjp.com

サポートページ

<https://www.starkeyjp.com/support/get-help>



〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23

Tel : 045-475-9701 / Fax. 045-475-9706

第2種医療機器製造販売業許可番号 : 14B2X00027

医療機器認証番号 スターキー耳あな型 4 : 305ADBZX00100000

BKLT00103-01-JJ-JP JPYBK-103



www.starkeyjp.com